CATEYE VECTRA Wireless

キャットアイ ベクトラ・ワイヤレス

CYCLOCOMPUTER CC-VT100W

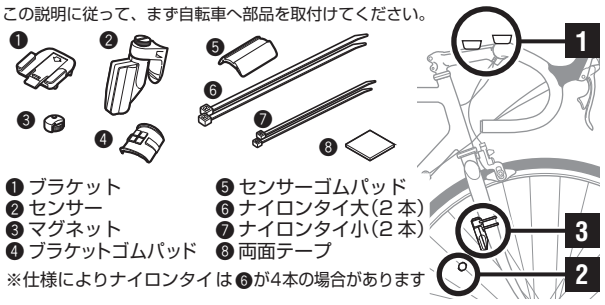
U.S. Pat. Nos. 4633216/4636769/4642606/5236759 and Design Pat. Pending
Copyright©2021 CATEYE Co., Ltd.

CCVT1W-210215 066600382 **3**

ご使用の前に必ず本書を最後までお読みください。お読みになった後はいつでも見られるように大切に保管してください。

自転車への取付け

この説明に従って、まず自転車へ部品を取付けてください。

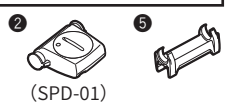


❶ ブラケット
❷ センサー
❸ マグネット
❹ ブラケットゴムパッド
❺ センサーゴムパッド
❻ ナイロンタイ大(2本)
❼ ナイロンタイ小(2本)
❽ 両面テープ

※仕様によりナイロンタイは❻が4本の場合があります

センサーがSPD-01の場合

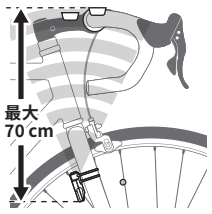
仕様により同梱のセンサー❷およびセンサーゴムパッド❺が、上記ではなく右記の場合があります。
取付け方法が違うためご注意ください。



(SPD-01)

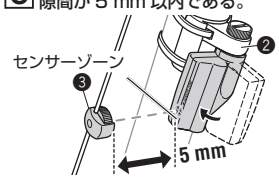
重要・センサーとマグネットは次の条件を満たす位置に取付けてください。

A コンピュータからセンサーまでの距離が必ず送信範囲内にある。



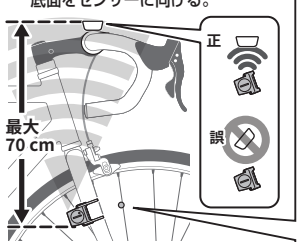
B マグネットがセンサーのセンサーゾーンに対面している。

C センサー表面とマグネットの隙間が 5 mm 以内である。



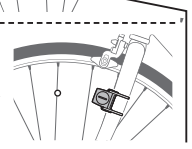
センサーが SPD-01 の場合

A コンピュータからセンサーまでの距離が送信範囲内で、コンピュータの底面をセンサーに向ける。

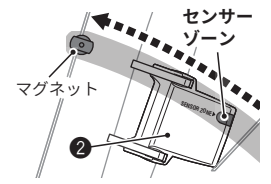


または

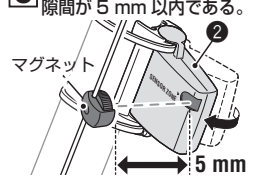
左フロントフォークに取付けた場合



B マグネットがセンサーのセンサーゾーンを通過する。

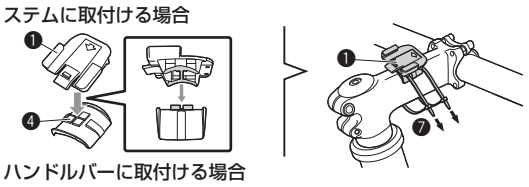


C センサー表面とマグネットの隙間が 5 mm 以内である。



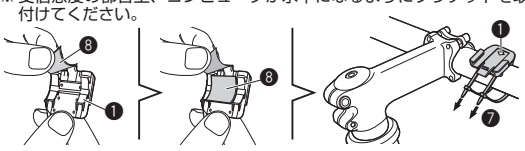
1 ブラケットをステムまたはハンドルバーに取付けます

ステムに取付ける場合

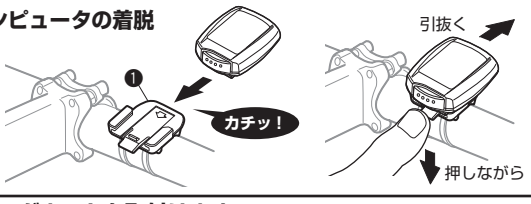


ハンドルバーに取付ける場合

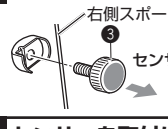
※受信感度の都合上、コンピュータが水平になるようにブラケットを取付けてください。



コンピュータの着脱



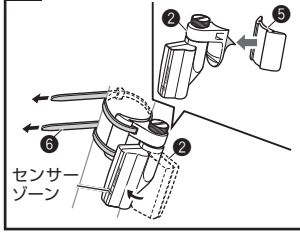
2 マグネットを取付けます



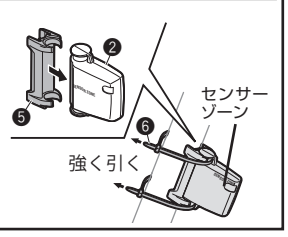
重要

A、**B**、**C** の条件を満たすようにセンサーとマグネットの位置を調整してください。

3 センサーを取付けます

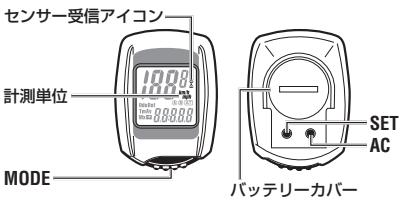


センサーが SPD-01 の場合



テスト
コンピュータをブラケットに装着し、前輪を軽く回してみます。速度が表示されるとセンサーとマグネットの取付けは OK です。表示されないときは **A**、**B**、**C** の位置関係を確認してください。

コンピュータの準備



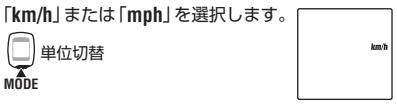
初めてご使用になるときやコンピュータの電池交換をしたときは、次の手順でオールクリア操作を行います。

1 オールクリア（初期化）します

裏面の **AC** ボタンを押します。

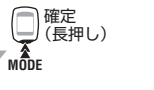
2 計測単位を選択します

「**km/h**」または「**mph**」を選択します。



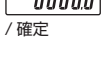
積算距離を 0 から始めるとき

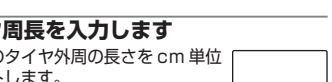
積算距離を引継ぐとき



今までの積算距離を引き継ぐ場合

※積算距離は入力した数値から始まります。





3 タイヤ周長を入力します

自転車のタイヤ外周の長さを cm 単位でセットします。

※目安としてタイヤ周長ガイドをご活用ください。

タイヤ周長ガイド

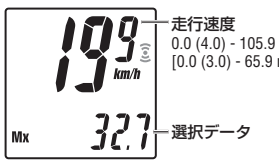
ETRTO	タイヤサイズ	L (cm)
40-254	14 x 1.50	102
47-254	14 x 1.75	110
40-305	16 x 1.50	119
47-305	16 x 1.75	120
54-305	16 x 2.00	125
28-349	16 x 1-1/8	129
37-349	16 x 1-3/8	130
32-369	17 x 1-1/4 (369)	134
40-355	18 x 1.50	134
47-355	18 x 1.75	135
32-406	20 x 1.25	145
35-406	20 x 1.35	146
40-406	20 x 1.50	149
47-406	20 x 1.75	152
50-406	20 x 1.95	157
28-451	20 x 1-1/8	155
37-451	20 x 1-3/8	162
37-501	22 x 1-3/8	177
40-501	22 x 1-1/2	179
47-507	24 x 1.75	189
50-507	24 x 2.00	193
54-507	24 x 2.125	197
25-520	24 x 1(520)	175
	24 x 3/4 Tubuler	179
28-540	24 x 1-1/8	180
32-540	24 x 1-1/4	191
25-559	26 x 1(559)	191
32-559	26 x 1.25	195
37-559	26 x 1.40	201
40-559	26 x 1.50	201
47-559	26 x 1.75	202
50-559	**26 x 1.95**	**205**
54-559	26 x 2.10	207
57-559	26 x 2.125	207
58-559	26 x 2.35	208
75-559	26 x 3.00	217
28-590	26 x 1-1/8	197
37-590	26 x 1-3/8	207
37-584	**26 x 1-1/2**	**210**
	650C Tubuler 26 x 7/8	192
20-571	650 x 20C	194
23-571	650 x 23C	194
25-571	650 x 25C 26 x 1(571)	195
40-590	650 x 38A	213
40-584	650 x 38B	211
25-630	27 x 1(630)	215
28-630	27 x 1-1/8	216
32-630	27 x 1-1/4	216
37-630	27 x 1-3/8	217
18-622	700 x 18C	207
19-622	700 x 19C	208
20-622	700 x 20C	209
23-622	**700 x 23C**	**210**
25-622	700 x 25C	211
28-622	700 x 28C	214
30-622	700 x 30C	215
32-622	700 x 32C	216
	700C Tubuler	213
35-622	700 x 35C	217
38-622	700 x 38C	218
40-622	700 x 40C	220
42-622	700 x 42C	222
44-622	700 x 44C	224
45-622	700 x 45C	224
47-622	700 x 47C	227
54-622	29 x 2.1	229
60-622	29 x 2.3	233

より正確なタイヤ周長 (L) を実測して求める場合
タイヤの空気圧を適正にし、タイヤ接地面にペンキ等で印を付けて乗車します。タイヤを 1 回転させ、路面に付いた印の間隔を測ります。目安として周長ガイドを活用してください。

コンピュータの操作

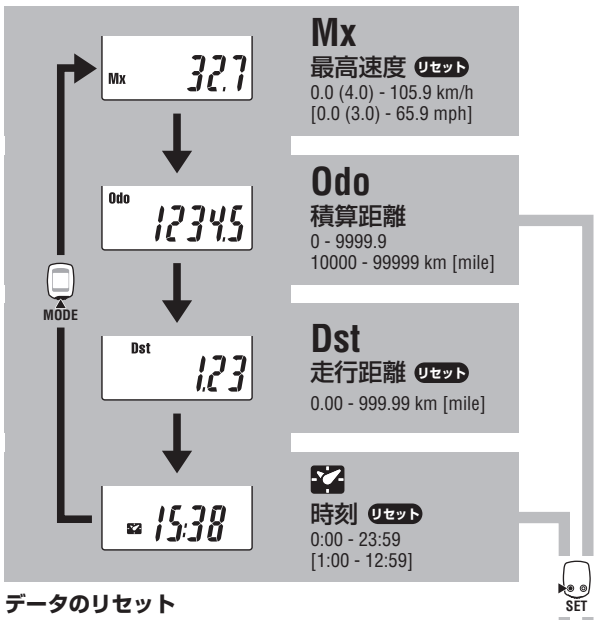
計測のスタート・ストップ

自転車の動きに合わせて自動で計測を行います。計測中は **km/h** または **mph** が点滅します。



選択データの切替

MODE を押すと図のように選択データが切替ります。



Mx
最高速度 リセット
0.0 (4.0) - 105.9 km/h
[0.0 (3.0) - 65.9 mph]

Odo
積算距離
0 - 9999.9
10000 - 99999 km [mile]

Dst
走行距離 リセット
0.00 - 999.99 km [mile]

時刻 リセット
0:00 - 23:59
[1:00 - 12:59]

データのリセット

上図で リセット マークのある画面のとき、**MODE** を長押しすると計測データが 0 に戻ります。積算距離はリセットされません。

節電機能

約 10 分間信号が入らないと時刻表示だけの節電画面になります。
ボタンを押すかセンサー信号が入ると計測画面に戻ります。
2 週間放置すると画面に **SLEEP** を表示します。**SLEEP** 表示では **MODE** ボタンを押すことで計測画面に戻ります。

時刻を合わせるには

時刻を表示して、**SET** を押すと時刻設定画面になります。

※計測単位を **km/h** にしたときは 24 時間表示、**mph** にしたときは 12 時間表示になります。

1. **MODE** を押すと点滅中の数値が増加し、押し続けると早送りします。
2. **SET** を押すと「時」→「分」の設定に切替り、もう一度押すと時刻が確定して計測画面に戻ります。

タイヤ周長を変更するには

Odo を表示して **SET** を押すとタイヤ周長入力画面になります。
設定方法は、「コンピュータの準備 3」と同様です。

メンテナンス

コンピュータや付属品が汚れたら、薄い中性洗剤を柔らかい布に湿らせて拭いた後、から拭きしてください。

電池の交換

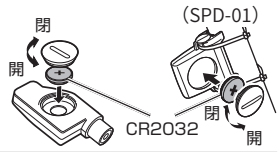
コンピュータ

表示が薄くなったり、センサー信号が受信しにくくなると電池の交換時期です。新しいリチウム電池 (CR2032) を (+) 側が見えるように挿入します。
<u>積算距離を継承するときは必ず電池を取出す前に現在の積算距離をメモしてください。</u>

※ 電池交換後は必ず「コンピュータの準備」の手順に従って、再度コンピュータを設定してください。
※ コンピュータの電池交換の際はセンサーの電池も交換することをおすすめします。

センサー

センサー信号が受信しにくくなってきたら、電池の交換時期です。電池交換後はマグネットとの位置関係を確認してください。



トラブルシューティング

全く表示が出ない。
電池が消耗していませんか？
新しい電池に交換してください。交換後は「コンピュータの準備」の手順に従ってください。

異常な表示が出る。
「コンピュータの準備」の手順に従いオールクリア操作をして、再度コンピュータを設定してください。(これまで計測したデータはすべて消去されます。)

センサー信号アイコンが点滅しない（スピード表示が出ない）。(センサー信号アイコンが点滅しないとき、コンピュータをセンサーに近づけて前輪を回してみます。アイコンが点滅すれば、異常ではなく電池消耗などによる送受信距離の問題です)

センサーとマグネットの距離が離れすぎていませんか？(間隔 5mm 以内)
マグネットはセンサーゾーンを通過していますか？
マグネット・センサーの位置を調整し直してください。

コンピュータの取付け角度は正しいですか？
コンピュータ底面がセンサーを向くように取付けてください。

コンピュータとセンサーの距離が離れすぎていませんか？(間隔 70 cm 以内)
センサーの取付け位置をコンピュータに近づけてください。

センサーの電池が消耗していませんか？
特に冬期は電池の能力が低下します。新しい電池と交換してください。

コンピュータの電池が消耗していませんか？
新しい電池と交換し、交換後は「コンピュータの準備」の手順を実行してください。

⚠ 警告・注意

- 走行中は、コンピュータに気を取られないで、安全走行を心がけてください。
- マグネット、センサーおよびブラケットはしっかりと自転車に取付け、ゆるみがないことを定期的に点検してください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- コンピュータは炎天下に長時間放置しないでください。
- コンピュータは絶対分解しないでください。
- コンピュータは落下させないでください。損傷の原因となります。
- コンピュータや付属品を拭くとき、シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めるので使わないでください。
- 使用済みの電池は各地域によって定められた方法で処理してください。
- 液晶画面の特性として、偏光レンズサングラスでは表示が見えにくくなります。

センサーについて

センサーの信号は混信を防ぐため、限られた範囲しか受信しないように設計されており、センサーとコンピュータの間隔が離れ過ぎると受信できません。この範囲は気温の低下や電池の消耗でも小さくなります。センサーはできるだけフォーク上部に取付け、センサーからコンピュータまでの距離を 70 cm 以内にしてください。
コンピュータをステムに装着する場合は、コンピュータ底面がセンサーの方向を向くような取付けが必要です。このためステム角度によってはステムへの装着が適さない場合があります。(受信距離はあくまでも目安です)
次のような場所や環境では干渉を受け、誤作動することがあります。

- テレビ、パソコン、ラジオ、モーターなどの近くや自動車、鉄道車両内。
- 踏切や線路沿い、テレビの発信所、レーダー基地など。
- センサーを装着した自転車同士がハンドルすれすれまで接近した場合。

製品仕様

使用電池　コンピュータ（受信部）：リチウム電池（CR2032）× 1
　　センサー（送信部）　：リチウム電池（CR2032）× 1
電池寿命　コンピュータ（受信部）：約 1 年（1 日 1 時間使用時、使用環境により異なる）
　　センサー（送信部）　：積算距離で約 10000 km [6250 mile]
　　※ 気温 20℃でセンサー・コンピュータ間 65 cm に取付けた時の平均値
制御方式.....4-bit 1-chip マイクロコンピュータ（水晶発振器）
表示方式.....液晶表示
検知方式.....無接触磁気センサー
タイヤ周長範囲.....100 cm ～ 299 cm（初期値 205 cm）
使用温度範囲 .....0 ℃～ 40 ℃
寸法・重量.....40 x 55 x 21 mm / 30 g
※ あらかじめ装着されている電池の寿命は、上記より短い場合があります。
※ 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更することがあります。

製品保証について

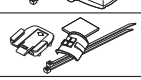
2 年保証：コンピュータ / センサーのみ（付属品及び電池の消耗は除く）

正常な使用状態で故障した場合は、無料修理・交換いたします。お送りいただく前に E メール・お電話などで弊社カスタマーサービスにお問い合わせください。返品にあたっては、お客様の連絡先・故障状況などを明記の上、ご購入日が確認できる領収書のコピーなどを添えて、当社宛てに直接お送りください。ご購入日が特定できない場合、保証期間は製造年月日から起算させて頂きます。事故などによる外的要因や取扱説明書に記載していない用途・方法での誤使用による要因では保証の対象外となります。なお、お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、送料弊社負担でお届けさせていただきます。

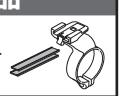
[宛先] 株式会社 キャットアイ カスタマーサービス
〒546-0041　大阪市東住吉区桑津 2 丁目 8 番 25 号
TEL: (06)6719-6863 ダイヤルイン　FAX: (06)6719-6060
ホームページ : www.cateye.com　E メール : support@cateye.co.jp

※アクセサリーパーツを別途販売していますのでご利用ください。

標準部品

1602196 スピードセンサー (SPD-01)	
1696570 ブラケットキット	
1665150 リチウム電池 (CR2032)	
1699691 ホイールマグネット	

オプション部品

1696667 センターマウントキット	
1699760 コンポジットホイール用マグネット	